

9月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 0歳児 乳児健診	14	15	16	17	18	19
20 敬老の日	21	22	23 秋分の日	24	25	26
27	28	29	30			

保健師より

緊急事態宣言が再延長となり、子どもたちの新型コロナウイルス感染も増えてきているようです。また東京都内では保育園でのクラスター発生も以前より増えており、子どもたちとの普段の生活を守りつつ、感染対策にもより一層気をつけていきたいと思えます。

さて、まだ残暑が続きそうです。子どもたちは暑さの中でも夢中になって遊ぶので、大人が水分補給などに十分気を配ることが大切です。夏の疲れがたまらないよう、体調の変化に気をつけながら残りの夏を楽しく過ごしていきたいと思えます。

○ 8月の感染症：
流行性の感染症はありませんでした。

○ 0歳児乳児健診 9/13 (月) 9時30分～
つばみ組の皆さんは、当日はなるべくお休みされないようお願いいたします。

東香会

保育理念 『いきいき』

合言葉 『すべて子ども中心』

基本保育方針

『私たちは、今ここで「こどもたちのたからもの」を大切にします』

『地域で安心して子育てができるように！』

『子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者』

9月の保育主題

『見上げれば またたく星空 すてきなお月さま』

空を見上げ、あたりを見回すと秋の訪れに気づく

Mちゃんのゴロゴロタイム

今年の夏は猛暑日が少なかったな〜と夏を振り返っていましたが、それを裏切るようにまた暑い日々が続いた8月の終わりでしたね。

6、7月に開催した朝のドリンク月間を、8月は夕方にビネガードリンク月間として開催するはずが、想像以上の感染拡大でやむを得ず中止にしました。大人同士の関わりがどんどん難しくなっています。どうにかならないものか。

先日、今年度の4月から入園したふたば組のMちゃんが2階のフロアで横になってゴロゴロしているのを見かけました。入園したばかりは緊張気味だったMちゃん。周りを伺いながら遊ぶ姿が印象的でした。知らない人がたくさん行き交うところで過ごすのってドキドキしますよね。

事務所の前を少し出たところで、特に何をするわけでもなく、一人ゴロゴロしていたMちゃん。床に背中をぺったりつけてゆらゆら揺れていました。事務所のドアを開けると同時に目が合い、私が微笑むとMちゃんはゆるやかに視線をこちらに向けます。ふと名前を呼びかけようとしたのですが、“あ、邪魔しちゃうかも”と思いやめました。

Mちゃんはそれまで見つめていた天井から視線を外し、身体に少し力が入ります。ドアを開いた音が、それまでMちゃんの中に流れてたひとときを壊してしまったような気がしました。またそこに戻ってきた時にはもうその場には彼女はおらず、“もっと静かにドアを開ければよかった”と思いました。Mちゃんにとってあの時間はどんな時間だったのだろう。天井に視線を向け、何か思いを巡らせていたのですかね。身体力がふっと抜けて、笑顔ではないものの穏やかな表情でした。

最近、自宅以外で知らぬまに寝転んでゴロゴロしたことはありますか？

私は小さい頃、滅多に行かない親戚の家では、一度座った場所からなかなか動けずにいた記憶があります。よく行く祖父母の家とは違う感覚です。横に寝そべるなんてもってのほかでした。その場に自分の居場所ができるまでは、心が落ち着かず疲れるんですよね。帰りの車に乗った時、“はあ”と緊張がほぐれてそのまま眠りについていました。

Mちゃんがゴロゴロしている姿を見て、私は嬉しくなりました。Mちゃんはこの場に親しみを感じ、“ここにいるのも、まあ、いいか”と思ったのだろうなと。子どもたちがゴロゴロしながら遊ぶ姿を見ると、一緒に横に寝そべりたくなります。それは同じ世界に少し入れたような気がするからなのでしょう。2年前、0歳児クラスの担任を持っていた時は、よく一緒にゴロゴロしながら遊んでいたなと思い出しました。寝転びながら目が合うときって、思わずお互い笑っちゃったりするんですよね。子どもからはそんな顔してたっけ？って思われているかもしれません。

コロナウィルス感染症が猛威を振るっていますが、感染対策を十分にしながら「今」を生きる子どもたちとゆっくり過ごしていきたいと思います。お祭事がなくなっている世の中ではありますが、その中でもできることを模索しながら、子どもたちの「今」を守っていきたいです。

渋谷東しぜんの国こども園 園長
名古屋 彩佳

保育エピソード「雲すごいよ」

恐竜博物館に行ったという、KくんとMくん。色んな恐竜の話をしてくれました。特に恐竜の骨を見たことを得意げに話してくれました。そこから恐竜を探しに行こう、恐竜を掘りに行こうという話がクラス中に広がり、児童遊園地に行くことに。大きなスコップをみんなで代わりばんこに使い、砂場を掘り進めていくのでした。やがて、葉っぱが出てくると、Mくんが「恐竜のたまご」と呟いていました。粉々の葉っぱには「恐竜のたまご、バラバラになっちゃったー」と慌てていたのが可愛らしかったです。続いて、白い発泡スチロールのトレーの破片が出てくると「恐竜の骨だ！！」とみんなで盛り上がっていました。さらに、黒くて先端が尖っている蓋のようなものが出てくると、Kくんが全身を使ってトリケラトプスの真似をしていました。もしかしたら“トリケラトプスのツノだよ”と言いたかったのかもしれませんがね。

今月のsmall alley play ground ピックアップスポット

えびすの安兵衛

住所 東京都渋谷区恵比寿4-9-15 萩原ビル5 1F

みなさん、餃子は好きですか。私は無性に餃子を欲する時があります。モチモチジューシな宇都宮餃子、野菜たっぷりヘルシーな浜松餃子、安定の冷凍餃子、、餃子といえど色んなバラエティがありますよね。そんな中、渋谷の餃子で思い浮かべるのが『えびすの安兵衛』です。安兵衛は高知の屋台餃子が東京に出店したお店で、その餃子は油でサクッと揚げ焼きされているのですが、小ぶりで軽く、一口でパクパクといくらでも食べられてしまうスナック的なやみつき感があります。2,3年前に訪れた時には夕方18時には行列ができていました。テイクアウトもあるそうなので、お家で旅気分、高知の味を感じるのもいいのではないのでしょうか。いつかは現地で、高知グルメを倒れるくらい食べれる日を夢見ます。

